## あごねっと便り

2014.5 第 4 号



研修医2年目 日隈由紀枝

横浜市立大学附属病院

出身:大分県 出身大学:岐阜大学

出身の大分県に近いということで平戸市民病院での地域医療研修を希望 しましたが、へき地での医療経験を積めただけではなく、周囲の山々の風 景、エメラルドグリーンの海、星空のようなたくさんのホタルに心が洗われまし た。平戸の皆さま、大変お世話になりありがとうございました。

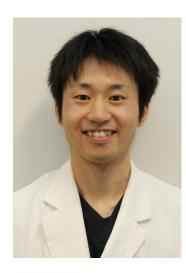


研修医2年目 村田大城

広島鉄道病院

出身:山口県 出身大学:広島大学

平戸での1ヶ月はあっという間でした。これから自分がどういうことを心がけて 研修していけばいいか、何かを掴むことができたかのように思えます。やっと平戸での生活に慣れてきたところで研修が終わってしまったことが、大変名残惜 しいです。ぜひ再訪したいと思っています。ありがとうございました。



研修医 2 年目 松田直樹

姫路聖マリア病院

出身:愛媛県 出身大学:岡山大学

この度兵庫県姫路市の病院からは初めて平戸へ参りました。平戸市民病での1か月間は多くの貴重な体験をすることができ、密度の濃い研修を送ることができました。ここで学んだことをこれから生かしていきたいと思います。 大変お世話になりました。 2014年5月7日~30日の約1か月間、出身地も研修先も全く異なる3人の研修医が地域医療を学ばせてもらうため平戸市民病院へ来させていただきました。この1か月間、美しい自然や病院スタッフの温かい人柄に触れながら、充実した研修を送ることができました。簡単ではありますが、この地域医療研修を通して学んだこと・感じたことを執筆させていただきます。



事業所健診で腹部エコーを行っている写真です。普段は何か病気を抱えている人の検査ばかりで、正常である可能性が高い人の検査を行うことはありませんでした。 異常を隅々まで探して、それがないことを見て初めて正常となるので、絶対に見逃さないように検査をしないといけないということが難しいところでした。

訪問診療や訪問看護、訪問リハ、ケアマネ訪問などの訪問 サービスに同行させてもらいました。実際に患者さんの生活 姿を見ることで、求められていることを感じ、それに応えていく ことの大切さを学びました。また、このような訪問サービスをよ り有効に活用するためにも多職種連携の重要性を感じるこ とができました。



4週間という短い間でしたが、生月島、度島、川内峠など平 戸の自然と食を十二分に満喫できたと思います!特に魚介 類の美味しさと海の綺麗さには驚きました。5月という時期も ホタルの大群を見ることができたのでとても運がよかったです!